

子育てについて まちづくりについて



川合 正彦 議員

問 知立中央保育園の廃園問題で多くの課題が示された。中でも乳児や延長保育をしていない小規模園が支持される理由を重く受け止めるべき。

①市長公約の子育て日本一とはどのような考えに基づくか。

②保育行政審議会の示す今後の保育に関する考え方は。

③快適な学習環境の整備のため学校の施設の老朽化対策は急務。トイレ改修等計画的に予算の充実も含め進めるべき。

答 ①子育てに不安を感じることなく健やかな子どもたちの成長を実現できる制度や施設の充実を基としている。

②統廃合により効率化を進め幅広い保育環境の充実を重視。

③校舎を含め施設の老朽化対策は重要。現在の対応は不十分だが、今後予算計画も含め前向きに取り組みたい。

問 ①まちづくり基本条例を

具体的に進めるため、商工、観光等の振興条例制定が必要。

②駅前の賑わいづくりと若者を中心とした新たな文化の発信のため、ロータリーの一部にミニステージの設置を。

答 ①今後のまちづくりの方向性を定めるため必要な課題。

②中心市街地の活性化策として有効。予測される効果と問題を検証し、愛知教育大学との連携も含め検討する。

鉄道高架事業の課題 教育環境の整備を



高橋 憲二 議員

問 鉄道高架事業は名鉄が514億円の工事を発注する。自由競争を促進し、事業費削減を。そのため透明性確保が必要。知立駅バリアフリー工事はいくらか。入札状況はどうか。大幅な税収減のなか、区画整理事業の大幅見直しが必要だ。

答 バリアフリーなど個別の工事費は非公開。入札情報は市も受けておらず、内容はわからない。税金を投入する公

共工事で入札情報の非公開は許されない。断固とした姿勢でコスト削減を図る。厳しい財政状況のもとで計画の見直し作業を開始している。

問 アピタ西に計画の巨大ホームセンターは朝6時15分開店予定。東高校・猿渡小の通学と重なり9時開店に変更すべき。交差点改良、歩道設置など万全な交通安全対策を。

答 9時開店を要請する。交差点改良、敷地内の西・南および北側にも歩道設置が必要。

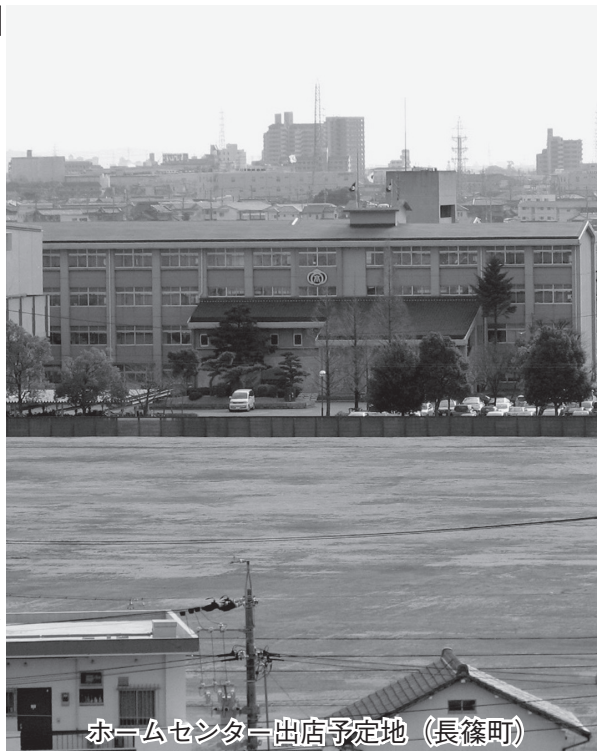
問 知立小は、老朽化でトイレの汚れや臭いなど修繕が急務だ。洋式化の推進も課題。猛暑対策では、せめて普通教室に扇風機設置を急ぐべきだ。

答 臭いなど問題のトイレが4校。洋式化は各階に1つ設置を目標に計画的に改修する。扇風機は23年度から小学校低学年より順次設置する。

市民要望と当面する 諸課題について



永田 起也 議員



ホームセンター出店予定地（長篠町）

問 学校施設の老朽化に伴い計画的に整備を行うべきである。特に猿渡小学校の体育館およびプール施設の傷み具合がひどい状況である。建替えも視野に入れ検討すべき。

答 全校含めて、猿渡小学校体育館は耐震補強を行ったが、老朽化に対する改善は進んでいない。現時点では内外装工事を実施計画に要望している。当面は修繕で賄う。

問 道路交通法改正により三人乗り自転車解禁になった。安全性基準をクリアした三人乗り自転車は高額で子育て世代には大きな負担である。当市は20台限りの無料貸出しを

行っているが、近隣の刈谷・豊田市同様、購入の際、補助金を検討してはどうか。

答 昨年から三人乗り自転車の無料貸出しを行っているが、需要があるため来年度からは40台に増加する。当面は補助金でなく貸出し方式でいきたい。

問 来年9月頃、長篠町大山に大型ホームセンターが出店予定。近隣住民、東高校にとっては交通安全の妨げになると不安である。当局の対応は。

答 高架下に、信号に連動した対策ができないものか等、安全性確保を模索している段階。事故のないように努めたい。